

京成電鉄では2度目の受賞となります
**新型スカイライナー（AE形）が
「2011年 ブルーリボン賞」を受賞することが決定しました！**

京成電鉄（本社：東京都墨田区、社長：花田 力）、の新型スカイライナー（AE形）が、この度、鉄道友の会の選定する第54回（2011）「ブルーリボン賞」を受賞することが決定しました。

今回の受賞は、高速運転によって、成田国際空港への所要時間を諸外国と遜色のない水準にし、鉄道友の会の多くの会員の支持を集めたことによるもので、京成電鉄の車両では第17回（1974）の初代スカイライナー以来で2度目の受賞となります。

新型スカイライナー（AE形）は、昨年7月17日（土）の成田スカイアクセス開業と同時にデビューした車両で、在来線では国内最速となる最高時速160kmで走行し、都心（日暮里）と成田空港（空港第2ビル）を最速36分で結びます。

この車両のデザインを、世界的に著名なデザイナー・プロデューサーの山本寛斎氏が手掛け、「風」と「凜」をデザインコンセプトに、スピード感あふれる外観と、快適な室内空間を実現しました。

なお、新型スカイライナー（AE形）は、昨年9月29日（水）に財団法人日本産業デザイン振興会が主催する「グッドデザイン賞」も受賞しています。



「ブルーリボン賞」を受賞した新型スカイライナー（AE形）
（日本古来の伝統色の藍色をアレンジ、そして
他の一切の色を排した白の中の白をカラーリングに採用）



（車内は「凜」とした空間を表現）

「ブルーリボン賞」の受賞について

1. 受賞した賞

「ブルーリボン賞」

2. 受賞対象

新型スカイライナー（A E形）

※デザイナー：寛齋スーパースタジオ 山本 寛齋 氏

3. 受賞日

未 定（例年11月頃実施）

4. 受賞理由

「スピード感あるシャープな外観と高品質で快適な車内空間」が高く評価されたため

5. 新型スカイライナー（A E形）の概要

（1）車両概要

新型スカイライナー（A E形）は、デザイナー／プロデューサーの山本寛齋氏がデザインを手掛けた、初めての車両です。

「風」と「凜」をコンセプトとした、スピード感あふれる斬新なデザインの新型スカイライナーは、当社の新しいフラッグシップトレインとして、また次世代の成田空港アクセスのシンボルとして、皆様に心地よい旅へと誘います。

（2）車体デザインコンセプト「風」

日暮里駅から空港第2ビル駅まで36分というスピード感の体現を目指し、車体先端から肩部に連なるシャープなエッジと窓下の細い2本のブルーのラインが、スピード感溢れる「風」を表現しています。

また、スピード感を表現するため、カラーリングにもこだわっています。

<ウインドブルー>

日本古来の伝統色である藍色を、山本寛齋氏が現代的にアレンジしました。

深みのある紺にメタリックを配して創り出したオリジナルカラーが、日本と世界を結ぶ列車であることを発信します。

<ストリームホワイト>

他の一切の色を排した、まさに白の中の白を目指しました。

新型スカイライナーのスピード感とシャープさを、一層引き立てます。

（3）車内デザインコンセプト「凜」

新型スカイライナーが目指した「凜」とした空間とは、無駄なものを削ぎ落としながらもきめ細やかな配慮がなされた、透明感と美しさにあふれる空間です。

- ・開放感を与える高いドーム型天井（従来比25cm高）と透明感・清涼感を感じさせるガラス素材の活用により、「凜」とした客室空間を実現しました。
- ・日本の伝統的な柄である「市松模様」をアレンジした床の模様は、その配色により波を表現。日本的な美しさと柔らかさをもたらします。

- ・シートピッチをさらに広げて1,050mmにするとともに、座面幅も470mmに拡大したことで、ゆったりとご利用いただけます。
- ・乗降口と客室扉の幅を1,000mmに広げるとともに、荷物スペースを大幅に拡大し、大きな荷物をお持ちのお客様もスムーズに乗り降りできます。
- ・シートは新素材を採用し、シャープなデザインを表現しながらも、底つき感のない快適な座り心地をご提供します。

(4) 仕様

形 式：A E形
 編 成：8両（6M2T）
 ※将来の10両編成化を想定
 定 員：398名（8両時）
 車 体：アルミニウム合金製
 台 車：ボルスタレス台車
 （先頭車に車体の動揺を抑制するフルアクティブサスペンションを採用）
 座 席：自動回転式リクライニングシート
 シートピッチ1,050mm・座面幅470mm
 最高時速：160km
 制御方式：VVVFインバータ制御
 ユニバーサル：車椅子利用可能な大型多機能トイレ
 デザイン（オストメイト対応）
 日本語・英語・韓国語・中国語による案内表示
 セキュリティ：防犯カメラ設置（デッキ、各荷物スペース）

以 上

【ご参考】

「ブルーリボン賞」とは、毎年鉄道友の会（会長：須田 寛 会員約3,300人）が、前の年に営業運転を開始した新形式車両の中から、趣味的見地及び利用者側の見地の両面から優秀と認められた鉄道車両を会員の投票により選出されるものです。

以 上